

○全体を通しての感想、意見

医療従事者	ケースワーカー	<p>・先生方のお話は参考になることが多かった。ありがとうございました。</p> <p>・グループワークの中で家族支援や子供の支援を行う際、コーディネーターの役割を担う人がいないとの声があった。地域で支援者のコーディネーターをする役割は、委託相談と考えていたが、難しい様子であった。</p>
医療従事者	心理	<p>グループワークの時間をもっと増やしていただけるとありがたいです（自己紹介と感想の共有で終わってしまい、ディスカッションを深められませんでした）。</p> <p>また、今回同じグループになった人の半数以上が初参加の学校関係者の方々に、広報活動に力を入れておられるのだということを実感しました。今後は、学校以外の機関の支援者にも参加を呼び掛けていただき、県内関係者が広く交流できる場所を整えていただけますでしょうか。よろしくお願いいたします。</p>
医療従事者	その他	<p>講義はわかりやすく、ありがたいです。</p> <p>グループワークは、参加者の職種がいろいろで、お互いの業務内容や関わりを知ることができるのはいいのですが、難しいと感じます。</p>
教育関係者	教員	<p>初めて参加しました。実際に取り上げられていた質問は、以前考えたことがあった内容が多くあり、回答を聞いていて大変勉強になりました。自分が経験した中での理解だとは思いますが、基本的な考え方や背景、対応の仕方、根拠、指導や支援の実際など、具体的でわかりやすい内容で本当に勉強になりました。あっという間の時間でした。今回の学びが生かせるように、できることから実践していきたいと思いました。グループワークでは、短い時間でありましたが、それぞれの立場の方々が日々、困難さを抱える子どもたちと向き合いながら過ごされていることが伝わり、自分のエネルギーになりました。もう少し時間があるとよかったです。グループワーク後に、さらに先生方からそれぞれのグループの内容に合わせて回答されていて、とても有意義な時間だと思いました。次回またぜひ参加したいと強く感じました。ありがとうございました。</p>
教育関係者	教員	<p>どのQ & Aも、日頃、子どもたちと接していて感じていた悩みについて触れられていたので、江川先生や杉本先生からのお答えに、これからの対応のヒントをもらったり、自分の方向性について自信をもてたりと、とても有意義でした。</p> <p>講義もとても興味深いですが、こういった形式の研修会もよいと感じました。</p>
教育関係者	教員	<p>どのケースも学校にとっては大切かつ苦勞をしている状況かと思います。当校は、暴力行為はほとんどありませんが、不登校や自傷行為などは受けたレクチャーを校内で共有したいと考えています。</p>
教育関係者	教員	<p>双方向のQ & Aやグループ協議などで理解が深まりました。このように、教育や医療、福祉など、各分野の方々が一緒に学べ、情報を共有できる場は大変貴重だと思います。ありがとうございます。</p>

教育関係者	教員	<p>事例検討会に参加させていただき、ありがとうございました。</p> <p>グループワークは、時間が短すぎて、しかもZoomということもあり、全員の話聞いてみることで終わってしまいました。</p> <p>知らない人と顔を合わせて話をする良さは、もちろんあるし・・・難しいですね。</p> <p>全体の時間の中で、江川先生と杉本先生の話は短くされてしまうのは、困ります。</p> <p>会を重ねながら、県全体の支援者の力量があがっていくとよいな・・・と思います。</p> <p>地域の会議の中で、それはきっと実感していくことになるのだろうと思っています。</p> <p>事例検討会は継続していくことが、大変だろうとは思いますが、是非よろしくをお願いします。</p>
教育関係者	教員	<p>たくさんの質問に端的にお答えいただき、日々感じていたことを振り返って考えることができました。</p> <p>基本的なことを抑えながら、ケースバイケースの対応を丁寧にしていきたいと思います。</p>
教育関係者	教員	<p>初めての参加でしたが、過去の資料がアップされていて、講師の先生方のお話がより分かりやすく感じました。質問にお答えいただく形式だったのは、とても興味深かったのです。欲を言えば、内容が濃かったのが時間が足りないと思いました。ありがとうございました。</p>
教育関係者	教員	<p>講師のお話をたくさんお聞きすることができて、有意義な時間でした。ありがとうございました。不登校の対応では、なかなか理由がはっきりしないことが多く、先生方が初期対応に困っている間に長期化するケースが増えている印象を受けています。本日の参加者からの質問では、どの項目でも家庭への介入や医療や他機関との連携の話題が多く、学校現場の困り感を知るとともに、それでも学校でしかできないこと・学校だからできることにも目を向けてほしいという気持ちです。講師から、居場所は学校だけでなくことや学校は心の安全基地としての機能を十分に果たせる場であること等もお話しいただき、学校でやるべきことにつなげていきたいと思いました。グループワークでは、短い時間ですが、様々な職種の方のお話を聞くことができて、いつも大変参考になります。大勢の参加者がいて、運営は大変だと思いますが、今の形で続けていただけることを願っています。</p>
教育関係者	養護教諭	<p>いろいろな事例を学ぶことができました。事例検討会を聞きながら、関連することなどについてもお聞きしたいと思いました。（不登校に関して、起立性調節障害や睡眠リズム障害、うつ傾向など）</p>
教育関係者	特別支援コーディネーター	<p>グループワークは、自己紹介で終わってしまった感じでした。時間延長と、ミュートにしないで次々喋ってOKのルールを明示してほしいと思いました。また、司会と発表を明らかにするまでに時間を費やしたので、事前に知らせてもらうかパッと分かる方法があるといいです。</p> <p>Dr.への質問は、具体的な方策を知ることができて、すぐに現場で情報共有や実践したいと思いました。</p>

教育関係者	スクールカウンセラー	<p>私は、事前に質問を2つしましたが、2つともお答えいただき、とても参考になりました。今後の業務の勇気を頂きました。ありがとうございました。</p> <p>グループワークでは、いろいろな感想が出ましたが、それぞれ今回の検討会で学んだことを共感しあえて、さらに学びが定着したような楽しさがありました。</p> <p>1時間半では少し時間が不足でした。</p>
教育関係者	スクールカウンセラー	<ul style="list-style-type: none"> ・医療の専門家がお話される見解は、これまでの実践で対応してきたことがそれでよかったのだと思えたり、改めて意識されたりして、お聞きできてよかったです。 ・決められた時間内にたくさんの内容があって、走りばしりの感がありました。この度はこれまでに扱ってきたテーマに対しての質問に答える内容でしたが、ある程度内容をしぼって、一つの項目に、もう少し時間をかけられたらよかったかと思いました。 ・このような機会を作ってください、いろいろとお世話くださった方々に感謝申し上げます。 <p>ありがとうございました。</p>
教育関係者	その他	<p>全ての会に参加しているため、今回は総集編で復習という感じでした。忘れていたことを思い出し確認する機会となりました。</p> <p>○質問です。</p> <p>不登校は、原因を特定し原因を無くしてから登校刺激を行うとのことでしたが、親からの相談で、子どもがどうして学校に行かないのかわからない、話さないという相談が多く寄せられます。原因不明の場合は登校刺激を行わない方がいいのでしょうか。アイデンティティの混乱により、登校できなくなっているケースもあるような気がします。</p>
教育関係者	その他	<p>専門家の先生のお話や、グループワークでは現場の方々のお話を聞かせて頂くことができ、大変参考になりました。もう少し時間があれば、もっといろいろな事を話し合えたのにとと思います。今回初参加でしたが、もっと早くこの会に気づいていれば、と思いました。</p>
教育関係者	その他	<p>誰に対しても丁寧に対応する、目標を確認しながらチームでかかわる、否定から入らない等、が心に残りました。</p> <p>自分自身、周りの人と、同じように接しているか、自分を俯瞰して見る余裕があるか確認し、生きていくスキルを伝えていきたいと思いました。ありがとうございました。</p>
保健・福祉関係者	保健師	<p>どのような背景での事例（質問）なのかが分からなかったので、具体的な理解が難しかった。</p>

保健・福祉関係者	保健師	<p>・自分と異なる専門職の質問が新鮮だった。 違った視点で対象を見ていたり、また、その中での悩みが分かった。 今後、地域でケースを支えていく際、他職種と連携していく上で活かしたいと思った。</p> <p>・オンラインでのグループワークが苦手 事前情報がない中、テーマが不明確なまま進行に当たるのは苦痛。 画面に所属と名前が全文出てこないし、20分という時間設定も話し合いが深まらず辛い。 事務局がリードし、進める方法はとれないだろうか？グループ数が多すぎ難しいのだろうか？悶々としてしまいます。</p>
保健・福祉関係者	相談員	<p>今回初めての参加でしたが、業務の中で遭遇する珍しくはないが、狼狽えるような事例についての対応を知ることができ、勉強になりました。 参加者は学校関係の方が多く、所謂福祉の支援がしっかり入っていない子どもたちへの対応に苦慮されている様子がうかがえましたし、福祉の支援だけでは手に余るような状態を呈する子どもたちに今後どう関わるかについて意見交換ができて有意義でした。</p>
保健・福祉関係者	相談員	<p>現状困っていることに答えていただく形式なので、日々の業務に直結して参考になるため大変有意義な時間でした。 先生方のスライドも見やすく、今後困ったときに見返すことが出来てありがたいです。 今後もぜひ回を重ねて行っていただきたいです。</p>
保健・福祉関係者	相談員	<p>移動中の参加で、車中で音声のみ聞きながらの参加でしたので、グループワークは失礼しました。 そんな一部の参加でも、杉本先生や江川先生の話が聞けて良かったです。 ありがとうございました。 また、参加させてください。</p>
保健・福祉関係者	相談員	<p>具体的な質問に分かりやすく答えていただき、分かりやすかったです。</p>
その他	その他	<p>江川先生、杉本先生の話をもっと聞きたいですし、グループワークももっと話したいです！</p>

○今後の事例検討会に関する要望等

医療従事者	ケースワーカー	・事例の中で実際に関わった方の対応や問題提起などをグループワークで検討できると良いと思う。
医療従事者	心理	新潟県における、児童相談所の機能と他機関連携の実態について。
教育関係者	教員	ゲームやネット関連の問題 トラウマ関連障害
教育関係者	教員	様々な業種の方と話せるグループワークは、時間があっという間に過ぎました。あと15分くらい長くてもよかったぐらいでした。
教育関係者	教員	今回のようなQ&Aは、とてもよかったです。途中、こんな回をまた入れていただきたいです。
教育関係者	教員	当校の現状から言えば、様々な事案に関して保護者への対応をどうするか、どう働きかけるかです。 特に不登校に対しては悩んでいます。それぞれのケースで対応は違うとは思いますが、いくつかの対応案をご示唆いただくような機会があると良いと考えます。
教育関係者	教員	あるケースについて事例検討などを行い、各分野の関係者がどのように連携できるか、どのような関わり方が有効なのかを考える時間がもてるといいなと思います。
教育関係者	教員	困難事例で、どのように対応してどう改善されていったか、参考にできるものがありましたら、対応だけでなく経過をお聞きしたいです。
教育関係者	教員	「自分はこういう特性があるから仕方がない」とか「やる気が出ない」となどと言う生徒への、支援方法等について、今回の最後の「人間関係の、give and take の形成・再構築」的なことについて学びたいです。よろしくお願いします。
教育関係者	養護教諭	睡眠の問題について知りたいと思います。不眠や朝起きられないなどの睡眠リズムの乱れが疑われる生徒がみられます。気分の落ち込み、不眠、やる気がないなど、うつ傾向が疑われる場合や、睡眠リズムの乱れだけの場合もあります。受診を勧めたほうがよいかと思うことがあります。精神科、心療内科等で見ていただけるのか、どのような治療するのか、家庭や学校での対応などを教えていただけるとありがたいです。
教育関係者	特別支援コーディネーター	保護者対応（当事者だけでなく、取り巻く周囲の人々へのアプローチ）について。保護者が本人と同じ特性や物の見方をしている、周囲と折り合いが付かない時にはどうすれば良いか。 「自分は自閉症で〇〇が苦手なので、△△はしません（してください）」と一方的に主張して、自分だけ涼しい場所にいたり軽い荷物しか持ったりしない児童生徒が「みんなが少しずつ我慢してこの世は成り立っている。多少の我慢はしなくては」と納得する話の仕方を共有したいです。

教育関係者	スクールカウンセラー	新大の先生方に講師をお願いできるのであれば、先生方の扱ってこられた事例等の中から、教育や保健福祉分野へのはたらきかけが有効と思われる点について、取り上げていただけたらと思います。
教育関係者	スクールカウンセラー	Q&Aについて「ケースバイケースなので」という回答が多く(その通りなのですが)、もう少し深めて対応を教えてくださいとありがたいので、質問者はもう少し事例について詳しく書いていただけると、より理解が深まると思いました。
教育関係者	スクールカウンセラー	いじめ対応について、いろいろなケースへのご助言を頂きたいと思います。
教育関係者	その他	漠然とした不安を抱えている子どもの対応について学びたいです。(不安となる対象がハッキリしている場合と違い、「よくわからないけれど不安」と言われるとどうしていいのかわからなくなります)。
保健・福祉関係者	保健師	・個人が特定されない程度に加工した、実際に近い事例での検討及び、検討結果に対する専門医からのコメント
保健・福祉関係者	保健師	こんな対応をしたら上手くいった、反対に上手くいかなかった等の具体的な関わり・支援について学ぶ機会があれば嬉しいです。
保健・福祉関係者	相談員	5回目にして初めての参加となりましたが、今後も継続していただけると、都合の合うときには参加できるというモチベーションになるので、学びの場を確保しておいていただけるとありがたいです。内容は子ども年齢から成人の支援への繋ぎ方(医療、学校→保健福祉的な支援?)、対応について学んでみたいです。
保健・福祉関係者	相談員	教育関係の方が多く感じましたが、福祉関係の方々にも聞いてほしい内容でしたので、相談支援事業所向けやヘルパー事業所、障害福祉サービス事業所などの方へも周知してほしいと思います。オンライン開催なので様々な場所から気軽に参加できる仕組みもありがたいです。それとは別に対面でよりつながりを作れる会があっても良いと思います。
保健・福祉関係者	相談員	医療への本人、保護者への具体的な勧め方やその各障害別症状別、判断基準を教えてください。 困り感の度合いも個人差がありすぎて、本当は困っているはずなのに、その自覚が感じられない方も増えています。
保健・福祉関係者	相談員	学校や地域の支援者と医療機関との連携について
その他	その他	自傷、摂食障害、高い衝動性を抑えるには